

平成23年11月22日公表

生産者の米穀在庫等調査（平成23年6月末）

－ 販売農家1戸当たりの米の在庫量は314kg －

【調査結果の概要】

平成23年6月末における販売農家1戸当たりの米の在庫量は314kgとなり、前年の6月末在庫量である334kgに比べて20kg（6.0%）の減少となった。

このうち精米を除く在庫量は294kgとなり、前年の精米を除く6月末在庫量である313kgに比べて19kg（6.1%）の減少となった。

表 販売農家1戸当たり6月末在庫量（全国）

区 分	平成22年 6月末		平成23年 6月末		前年同月との比較			
	精米除く		精米除く		対 差		増減率	
	kg	kg	kg	kg	kg	kg	%	%
全 国	334	313	314	294	△ 20	△ 19	△ 6.0	△ 6.1

この統計調査結果で使用している統計表は、政府統計の総合窓口(e-Stat)の「統計データ新着情報」でご覧いただけます。【 <http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do> 】

◎ 調査結果の利活用

「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」の米穀の需給見通しの策定のための資料等に利用。

◎ 関連データ

水稻の動向（全国）

年産	作付面積	収穫量	10 a 当たり収量
	ha	t	kg
平成17年産	1,702,000	9,062,000	532
18	1,684,000	8,546,000	507
19	1,669,000	8,705,000	522
20	1,624,000	8,815,000	543
21	1,621,000	8,466,000	522
22	1,625,000	8,478,000	522
23	1,574,000	8,397,000	533

資料：農林水産省大臣官房統計部『作物統計』、平成23年産の数値は同『平成23年産水稻の作付面積及び予想収穫量（10月15日現在）』

【統計表】

販売農家1戸当たり6月末在庫量（全国・都道府県別）

全国 ・ 都道府県	平成22年 6月末		平成23年 6月末		前年同月との比較					
	精米除く		精米除く		対 差		増減率			
	kg	kg	kg	kg	kg	kg	%		%	
全 国	334	313	314	294	△ 20	△ 19	△ 6.0	△ 6.1		
北 海 道	590	550	536	501	△ 54	△ 49	△ 9.2	△ 8.9		
青 森	354	301	341	289	△ 13	△ 12	△ 3.7	△ 4.0		
岩 手	429	407	367	343	△ 62	△ 64	△ 14.5	△ 15.7		
宮 城	413	393	368	349	△ 45	△ 44	△ 10.9	△ 11.2		
秋 田	255	238	223	204	△ 32	△ 34	△ 12.5	△ 14.3		
山 形	330	308	303	280	△ 27	△ 28	△ 8.2	△ 9.1		
福 島	410	390	413	392	3	2	0.7	0.5		
茨 城	341	324	318	303	△ 23	△ 21	△ 6.7	△ 6.5		
栃 木	375	356	355	338	△ 20	△ 18	△ 5.3	△ 5.1		
群 馬	298	282	283	264	△ 15	△ 18	△ 5.0	△ 6.4		
埼 玉	396	381	336	321	△ 60	△ 60	△ 15.2	△ 15.7		
千 葉	330	316	329	315	△ 1	△ 1	△ 0.3	△ 0.3		
東 京	300	271	298	280	△ 2	9	△ 0.7	3.3		
神 奈 川	303	286	268	253	△ 35	△ 33	△ 11.6	△ 11.5		
新 潟	288	256	257	229	△ 31	△ 27	△ 10.8	△ 10.5		
富 山	254	236	229	212	△ 25	△ 24	△ 9.8	△ 10.2		
石 川	327	312	253	235	△ 74	△ 77	△ 22.6	△ 24.7		
福 井	298	278	305	286	7	8	2.3	2.9		
山 梨	348	324	259	240	△ 89	△ 84	△ 25.6	△ 25.9		
長 野	302	281	288	265	△ 14	△ 16	△ 4.6	△ 5.7		
岐 阜	361	337	340	320	△ 21	△ 17	△ 5.8	△ 5.0		
静 岡	425	407	430	418	5	11	1.2	2.7		
愛 知	334	313	334	309	0	△ 4	0.0	△ 1.3		
三 重	206	187	239	223	33	36	16.0	19.3		
滋 賀	282	263	256	235	△ 26	△ 28	△ 9.2	△ 10.6		
京 都	368	350	338	324	△ 30	△ 26	△ 8.2	△ 7.4		
大 阪	333	318	333	319	0	1	0.0	0.3		
兵 庫	333	316	317	300	△ 16	△ 16	△ 4.8	△ 5.1		
奈 良	351	332	323	307	△ 28	△ 25	△ 8.0	△ 7.5		
和 歌 山	317	301	381	366	64	65	20.2	21.6		
鳥 取	298	263	261	239	△ 37	△ 24	△ 12.4	△ 9.1		
島 根	279	261	253	237	△ 26	△ 24	△ 9.3	△ 9.2		
岡 山	376	362	361	349	△ 15	△ 13	△ 4.0	△ 3.6		
広 島	366	342	341	323	△ 25	△ 19	△ 6.8	△ 5.6		
山 口	306	293	282	269	△ 24	△ 24	△ 7.8	△ 8.2		
徳 島	207	191	214	198	7	7	3.4	3.7		
香 川	215	191	211	196	△ 4	5	△ 1.9	2.6		
愛 媛	282	264	276	254	△ 6	△ 10	△ 2.1	△ 3.8		
高 知	234	217	229	214	△ 5	△ 3	△ 2.1	△ 1.4		
福 岡	363	347	335	314	△ 28	△ 33	△ 7.7	△ 9.5		
佐 賀	247	219	260	216	13	△ 3	5.3	△ 1.4		
長 崎	420	405	384	370	△ 36	△ 35	△ 8.6	△ 8.6		
熊 本	342	328	336	323	△ 6	△ 5	△ 1.8	△ 1.5		
大 分	321	310	324	308	3	△ 2	0.9	△ 0.6		
宮 崎	278	261	274	257	△ 4	△ 4	△ 1.4	△ 1.5		
鹿 児 島	317	300	346	329	29	29	9.1	9.7		
沖 縄	253	243	362	349	109	106	43.1	43.6		

【調査の概要】

1 調査の目的

本調査は、生産者の米穀の在庫量、供給量、消費量、販売量等の実態を把握し、米穀の需給及び価格の安定を図る観点からの食糧行政の円滑な遂行等、各種行政施策の推進のための資料を整備することを目的とする。

2 調査の対象

本調査は、2005年農林業センサスに基づく農業経営体のうち、販売目的で水稻を10アール以上作付けた販売農家を対象に実施した。

3 調査戸数

5,108戸（一部の調査対象農家において、調査票の回収ができなかったため、調査票の回収戸数は、平成23年8月末現在で5,100戸となっている。）

4 調査事項

月始在庫量、供給量、消費量、販売量、月末在庫量等

5 調査期日

調査期日は毎月末現在とする。

6 調査方法

調査員が調査対象農家に対して調査票を配布及び回収する自計調査の方法により行った。

7 集計方法

集計は、都道府県別及び水稻作付面積規模別に、集計対象区分ごとに各調査項目についてうるち米、もち米の別に、次式により行った。

< 1戸当たり平均値の算出方法 >

$$\bar{x} = \frac{\sum_{i=1}^n w_i x_i}{\sum_{i=1}^n w_i}$$

\bar{x} : 当該集計対象区分における1戸当たり平均値の推定値

x_i : 当該集計対象区分に属する*i*番目の調査対象農家の調査結果

w_i : 当該集計対象区分に属する*i*番目の調査対象農家のウェイト

n : 当該集計対象区分に属する調査対象農家数

ウェイトは、調査対象農家別に定めるものとし、それぞれ、都道府県別、水稻作付面積規模別に区分した階層ごとに、次により算出した標本抽出率の逆数とした。

$$\text{標本抽出率} = \frac{\text{当該階層から抽出した調査対象農家数}}{\text{2005年農林業センサス結果による当該階層の大きさ（販売農家数）}}$$

8 実績精度

在庫量の目標精度は設定していない。

9 用語の解説

在庫量とは、農家が手持ちしている米穀の数量をいう。この数量には、JA等に寄託保管しているもの、販売予約済又は手付金受領済であって現品を当該調査対象農家以外の者に引き渡していないものを含む。

10 統計表の見方等

表中に用いた記号は以下のとおりである。

「△」：負数又は減少したもの

11 東日本大震災の影響

東日本大震災の影響により、岩手県、宮城県及び福島県の一部地域の調査対象農家においては、本年の作付が不能で、農家としての経済活動を行うことが困難な状況であること等から、調査対象外と見なし、当該農家のウェイトを除外し集計した。

12 その他

年間の在庫量、消費量、販売量等については、平成24年7月に公表する予定である。

【ホームページ掲載案内】

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報でご覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

この結果の分野別分類は「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類は「米」に分類しています。

問合せ先

◎本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房統計部

経営・構造統計課 分析班 電話：03-6744-2042

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部

統計企画管理官 広報普及班 電話：03-6744-2037